

日本社会教育学会・韓国平生教育学会
第2回学術交流研究大会
開催案内

主催： 日本社会教育学会・韓国平生教育学会

後援： 東アジア成人教育フォーラム、全国社会教育職員養成連絡協議会

協力： 首都大学東京、桜美林大学、相模原市、神奈川県山北町、桜美林大学多摩
アカデミーヒルズ

<開催趣旨>

日本社会教育学会と韓国平生教育学会が2010年秋に締結した「学術交流協定」にもとづき、両学会の学術交流をさらに発展させる取り組みとして、「学術交流研究大会」を毎年、日韓交互に開催することとなりました。

今年度は日本で研究大会を開催し、韓国平生教育学会の会員が来日することとなっています。協定締結に先立つ2010年4月に、韓国の江陵（カンヌン）市で開催された日韓学術交流研究会に、日本から15名近く参加し、大変意義深い交流が実現できたことから、江陵で開かれた研究大会を第1回目と位置づけ、今回の研究大会を第2回として開催することとしました。多数のご参加をお待ちしています。

<日時> 2011年2月18日（金）午前9時～2月20日（日）午前（3日間）

*18日は主に韓国からの参加者を対象にした特別プログラムを実施します。

<会場> <19日（土）> 首都大学東京・南大沢キャンパス 国際交流会館 大会議室
東京都八王子市南大沢1-1

交通手段 京王相模原線「南大沢」（新宿から40分）下車徒歩10分。改札を出て右方向に直進300m。正門を入れて図書館方面へ50m。
アクセスは末尾の地図を参照ください。

<20日（日）> 桜美林大学多摩アカデミーヒルズ（旧ウエルサンピア多摩）
3階 「高尾」（首都大最寄駅「南大沢」から新宿方向に2駅）

交通手段 京王相模原線「京王多摩センター」（新宿から35分）または、小田急多摩線「小田急多摩センター」下車徒歩10分。改札を出て左へ、パルテノンオ大通りを直進。多摩中央公園横。アクセスは末尾の地図を参照。

<参加費> 2,000円（韓国から参加の韓国平生教育学会会員は免除）

<参加申し込み>

大会運営の都合上、**2月15日（火）まで**に別紙必要事項を記入のうえ、下記アドレスに電子メールをお送りください。また、ファックス・郵送でも構いません。

E-mail: shakyo.kouryu.2011@gmail.com ファックス： 042-677-2083

郵送先： 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

首都大学東京・都市教養学部・教育学研究室

第2回学術交流研究大会事務局 野元弘幸 宛

<通訳> 韓国語・日本語の通訳があります。

<問い合わせ先> 第2回学術交流研究大会事務局 野元弘幸
042-677-2082 (首都大学東京・教育学研究室事務室)
または、090-2348-1154

<プログラム>

2月18日(金) <特別プログラム> *主として韓国からの参加者向けです。

地方自治体における社会教育—相模原市の事例—

10時～12時00分 相模原市立大野北公民館視察
12時00分～14時00分 移動・昼食
14時00分～17時00分 地方自治行政の実際 市役所、市議会ほか視察

2月19日(土) <研究討議1日目>

9時～9時30分 受付
9時30分～10時 開会式
10時～12時30分 **基調報告**：各1時間(報告30分+通訳30分)

<日韓における研究・実践の最新動向>

1. 韓国における平生教育談論の省察
報告者：金 民浩(キム・ミンホ、済州大学校)
 2. 日本における社会教育研究・実践研究の最新動向
報告者：末本 誠(すえもと・まこと、神戸大学)
- 討議 30分

12時30分～13時30分 昼食
13時30分～15時30分 **報告**：各40分(報告20分+通訳20分)

<平生教育士・HRDマネジャー等の制度と実態>

1. 韓国における平生教育士と企業教育担当者の研究動向と課題
報告者：金 鎮華(キム・ジンファ、東義大学校)
2. 社会教育職員の養成と研修
—社会教育主事・公民館主事に焦点を当てて—
報告者：佐藤 進(さとう・すすむ、全国社会教育職員養成研究連絡協議会副代表理事、高崎経済大学(非))

討議 40分

15時30分～15時45分 休憩
15時45分～17時45分 **相互報告**：各40分(報告20分+通訳20分)

1. 大学の平生学習の活性化と地域社会との連携事例
報告者：卞 種任(ビョン・ゾンイム、韓国教育開発院)
2. 社会教育における評価
報告者：三輪建二(みわ・けんじ、お茶の水女子大学)

討議 40分

18時～20時 懇親会(参加申し込みが必要) 於：大学生協レストラン

2月20日(日) <研究討議2日目>

8時30分～9時 受付

9時00分～11時00分 報告：各40分（報告20分+通訳20分）

<多文化・多民族社会における社会教育の役割>

1. 多文化時代の平生教育の役割と課題-結婚移住女性を中心に
報告者：金 眞喜（キム・ジンヒ、韓国教育学术情報院）

2. アイヌ民族教育の現状と課題

報告者：清水裕二

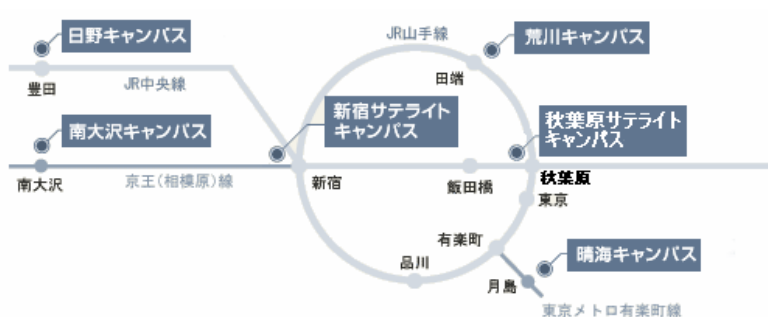
（北海道アイヌ協会江別支部長、少数民族懇談会会長）

討議 40分

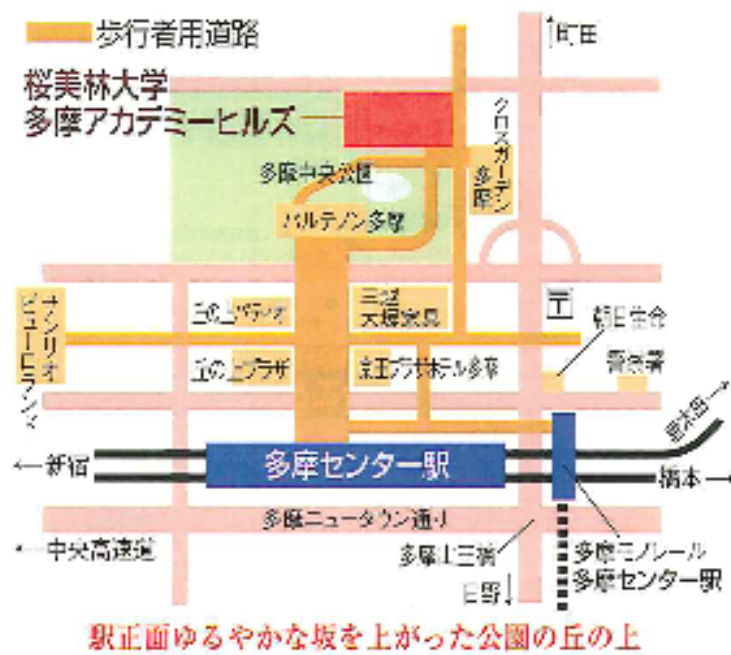
11時00分～11時10分 休憩

11時10分～12時30分 全体討議および閉会式

会場アクセス <1日目>首都大学東京・南大沢キャンパス



<2日目>桜美林大学多摩アカデミーヒルズ



参加申し込み

別紙の申込用紙に記入のうえ、電子メールでお送りください。メール本文に必要事項を記入いただいても構いません。

また、ファックスまたは郵送でお送りいただいても結構です。

大会運営の都合上、2月15日（火）までにお申し込みください。

○E-mail: shakyo.kouryu.2011@gmail.com

○ファックス送付先： 042-677-2083（首都大学東京・教育学研究室）

郵送先：〒192-0397 八王子市南大沢1-1

首都大学東京・都市教養学部・教育学研究室

第2回学術交流研究大会事務局 野元弘幸 宛

○昼食： 19日（土）のお弁当（800円）を販売します。

ご希望の方は、参加申し込み用紙に記入の上、受付でお支払ください。

○懇親会： 19日（土）懇親会費 4000円

ご希望の方は、参加申し込み用紙に記入の上、受付でお支払ください。

○会費： 2000円を会場受付にて徴収させていただきます。

○宿泊案内： 宿泊については大会事務局では取り扱いいたしません。各自で手配頂きますようお願い致します。

首都大学東京・南大沢キャンパスの最寄り駅・京王線「南大沢」駅近辺にはホテルがありません。京王相模原線終点「橋本」（「南大沢から二駅」）または「多摩センター」近辺のホテルが便利です。

<参考までに>

東横イン橋本駅北口 *韓国の皆さんはこちらに宿泊予定

<http://www.toyoko-inn.com/hotel/00230/index.html>

橋本パークホテル <http://www.hashimoto-park.co.jp/index.html>

京王プラザホテル多摩 <http://www.keioplaza.co.jp/tama/>

桜美林大学多摩アカデミーヒルズ

<http://www.obirin.ac.jp/unv/tacademy/>

日本社会教育学会・韓国平生教育学会
第2回学術研究交流大会

参加申込用紙

氏名(フリガナ)		
所属		
住所&電話番号 〒	TEL - -	
E-mail		
参加予定 () 内に○を記入ください。	() 18日 *主に韓国からの参加者および同行者 () 19日 () 20日	
19日昼お弁当 800円	() 申し込みます	() 申し込みません
19日夜懇親会 4000円	() 申し込みます	() 申し込みません
その他の要望等		